

# 長生きの秘訣は・・・笑顔



↑場内を沸かせたダンスの様子（茅屋集落）



↑川添健町長からお祝い金を支給された利用者（桃源郷）



←高齡者宅を訪問する川添健町長  
→ごちそうを前に乾杯（上揚集落）



## 各地で敬老会

9月15日から16日にかけて、町内の各集落で敬老会がありました。

15日、上揚集落（荒田明美館長）では午前中にグラウンド・ゴルフ大会を実施した後、公民館で敬老会が行われ、荒田館長が「90歳と言わず120歳くらいまで長生きしてほしい」とあいさつしました。会では、集落民で持ち寄った料理などに舌鼓を打ちました。

一方、茅屋集落（宮瀬久志館長）では歌やダンスの余興が披露され、ダンサーと一緒にダンスを踊る人もいて、場内をにぎわせました。田浦サナエさんから6人のグループは「週2回のグラウンド・ゴルフでみんなで笑うことが長生きの秘訣。月1回のカラオケと恵比寿市を楽しみにしている」と声をそろえました。

9日から11日にかけては、川添健町長らが町内の高齡者宅などを訪問し、敬老お祝い金を支給しました。

## 技と戦術が生んだ無欲の勝利

### 南日本新聞社杯ゲートボール

9月8日、鹿児島市のふれあいスポーツランドで、ゲートボールの2013南日本新聞社杯鹿児島県選手権の決勝トーナメントが行われ、川床チームが見事優勝しました。

メンバーは川下孝さん（川床上）を主将に、村上誠一さん（三船）、白石益雄さん（塩追）、池上八郎さん（葛輪）、平田正登さん（山寺）、寄川修さん（脇崎）の6人で、平均年齢は実に70歳。当日はエースの

寄川さんが欠場となる事態を、結成から30年という5人のチームプレーで見事にカバーし、接戦を制しました。

川下主将は「無欲の勝利です。次の大会も強豪ぞろい。この勢いで勝利したい」と意気込みを話しました。

11月には長崎県で開催される九州大会が控えています。またも無欲で臨み栄光が勝ち取れるよう、健闘が期待されます。



↑川添健町長に優勝報告（9月25日）



↑九州大会に向け練習に一層熱が入るメンバー